

Afterコロナ時代を見据えた観光戦略 ～今後の観光振興に向けた取り組みについて～

2022年12月19日

jeki 株式会社 ジェイアル東日本企画

ソーシャルビジネス・地域創生本部 スペースプロデュースセンター
営業企画部 村山香苗 Murayama.kanae@jeki.co.jp

1. 今後の観光振興にむけた取り組みの方向性

長野県様ご提示の方向性

■長野県の強みを活かした「サステナブル」な観光地域づくり

- 強みである「自然環境・アウトドア」「温泉」などのうちだし
- 大切な観光資源である「自然環境」「文化資産」の保全と「サステナブルな観光地域」を目指す
- 人材確保・育成や経営支援等、事業としての継続性

<観光資源としての「食」(ワイン)>

①信州ワインツーリズムの推進(日本アルプス、千曲川、桔梗が原、天竜川の4ワインバレー)

- ・4エリアをワインジャーナリストとめぐるツアーの実施 例:鹿取みゆきさんと行く「信州ワインバレー」
- ・新幹線→在来線(3セク)→バス&タクシーなどの地次交通と連携した観光MaaSの整備
- ・ラグジュアリー層を狙った「千曲川ワインリゾート」の観光整備(インバウンド施策含め) ※別紙1ご参照
- ・ワインバレーの機能整備(レストラン、ワインバー、宿泊、二次交通)

②銀座NAGANOの情報発信強化

- ・NAGANO WINE BARの設置 ※別紙2ご参照
- ・長野ワインの魅力体験と、それを通じた長野への興味関心醸成。ワインを切り口とした観光開発、地域創生

③長野観光MaaS(観光DX)

列車やバス、デマンドワゴンタクシーなど2次交通も組み合わせたMaaS事例(JRE) ※別紙3ご参照

① [長野県・北信濃エリアで実施中のMaaS「旅する北信濃」](#) (2022.11.14)

② [地域・観光型MaaS「回遊軽井沢」のサービス](#) (2022.8.29)

別紙1：ワインツーリズムの中心エリアの選定（千曲川ワインリゾート）

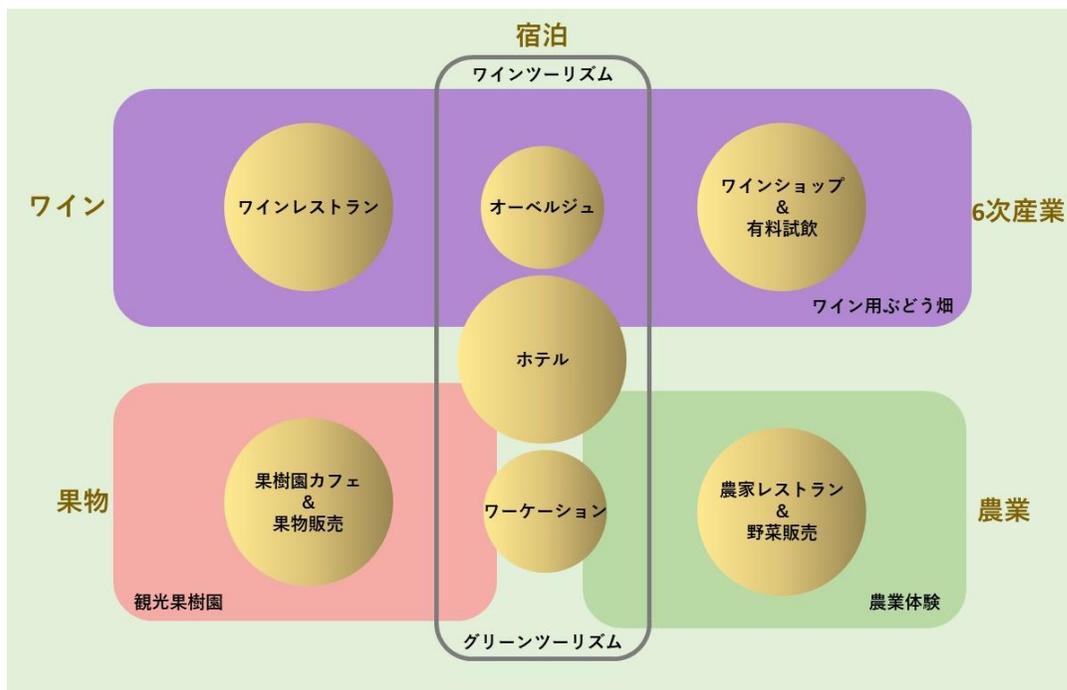
ラグジュアリー層・インバウンド層を狙った “千曲川ワイン・リゾート”

- ・ワイナリーが最も集積。特に東地区（東御市など）は広域ワイン特区に認定され小規模優良ワイナリーが多く、千曲川ワインアカデミーの影響もあり、現在もワイナリーが増えている。
- ・世界で注目される高級・高品質のワイナリーが存在（マンズワイン、メルシャンなど）
- ・ワインリゾートとしての機能（ホテル、レストラン・café、ショップ等）の充実→点から面への展開。滞在型への誘導



■観光DX

- ・新幹線、しなの鉄道、バス等2次交通と連携した観光MaaSによる支援。
- ・宿泊に特化したDXを展開するNOT A HOTEL等との連携も視野に、交通・観光・飲食・宿泊のスマホによるシームレスな予約・決済&運用サービス提供。



別紙2：首都圏でのワインプロモーション（銀座NAGANOを活用案）



Nagano Wine House（仮称）

- ・長野ワインの入り口として、気軽にトライアルできる
- ・長野ワインのブランディング、プロモーションへの貢献

気軽なワインバーコーナー × 長野県食材とのマリアージュ

- ・銀座NAGANO1F奥のコーナーが狭く目立たないので、二階のイベントスペースを一部改造して長野ワインを気軽に楽しめるワインバーへ
- ・長野の野菜や果物、きのこ、ジビエなどの料理を提供。
- ・ワインとのマリアージュを考えたメニュー展開。

銀座NAGANO



別紙3：長野県様に関する二次交通実施事例

MAAS事例（プレスリリース）

①長野県・北信濃エリアで実施中のMaaS「旅する北信濃」 （2022.11.14）

- ・サービス名称：「旅する北信濃」
- ・サービス提供期間（冬コンテンツ） 2022年12月1日（木）から2023年3月31日（金）まで
- ・サービス提供エリア 長野市(長野駅～善光寺・松代・戸隠・飯綱高原)、小布施町、山ノ内町、野沢温泉村、飯山市、須坂市、高山村、白馬村

・主な提供サービス

「旅する北信濃」Webサイトで観光情報やモデルコースの検索が可能。

観光施設や交通機関でご利用いただける観光・交通電子チケットの発売や地域の飲食・物販店などでご利用いただけるエキトマチチケット

https://www.jreast.co.jp/press/2022/nagano/20221006_na01.pdf



旅する北信濃

②地域・観光型MaaS「回遊軽井沢」のサービス （2022.8.29）

- ・サービス名称：「回遊軽井沢」（かいゆうかるいざわ）
- ・提供期間： 2022年9月26日（月）から2023年3月31日（金）まで
- ・主な提供サービス

① オンデマンド交通「よぶのる軽井沢」

【運行日時】 2022年9月26日（月）から2023年3月31日（金）7:30～19:00

【運行エリア】 軽井沢町内(一部エリアを除く)

【運行車両】 ワゴン型4台※うち1台は電気自動車を使用する予定です

【予約方法】 「回遊軽井沢」Webサイトでチケットを購入後に同サイトで配車予約

【運賃】 おとな400円・こども200円



1. 今後の観光振興にむけた取り組みの方向性

長野県様ご提示の方向性

■データに基づき、ターゲットを絞った効果的な「プロモーション」

○DX技術を用いて、観光に関するデータ収集・分析ができる仕組みの検討

○収集したデータに基づきトレンドやニーズに対応した効率的なデジタルプロモーションの推進

オウンドメディアデータや外部データなど複数拠点のデータを集積・統合・クロス分析を可能にし、誰でも直感的にマーケティングデータを理解できるダッシュボードを実装しているデータマネジメントプラットフォーム「jekiクラウドDMP」。データに基づいたプロモーション戦略策定～広告配信の最適化～効果検証までワンストップで運用可能なクラウドサービスにより、WEBサイトやデジタルプロモーションの分析・戦略策定を支援しています。

jekiクラウドDMP

(図：jekiクラウドDMPを活用したデータ利活用の全体像)



ジェイアール東日本企画について

従来の広告営業の枠を超えた、jekiだから
提供できるマーケティング&コミュニケーション
ビジネスを展開しています。

業務機能

jeki

JR東日本グループ
関連の広告事業



一般企業の
広告事業



交通広告の
媒体社事業

当社は、JR東日本グループのハウスエージェンシーおよび交通媒体管理会社であるとともに、一般企業をクライアントとした広告事業やコンテンツビジネス、ソーシャルビジネス領域等を幅広く展開するマーケティング&コミュニケーションカンパニーです。

移動空間である駅・車両に加え、エキナカ、Suicaなど、JR東日本グループの経営資源がこれまでに積み上げてきたマーケティング・ノウハウをクライアントのニーズと組み合わせることにより、独自のビジネス企画を開発・提案できることを最大の特徴とし、従来の広告営業の枠を超えた複合的なコミュニケーション活動を展開しています。

企業情報

本社：東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル
TEL:03-5447-0950
資本金：15億5,000万円
売上高：886億円(2020年度)
社員数：1094人

(2021年4月1日現在)

総合広告会社

ハウスエージェンシー

交通媒体社



- コミュニケーションデザイン
- デジタルソリューション
- メディアバイイング
- コンテンツビジネス
- ソーシャルビジネス
- R&Dプロジェクト

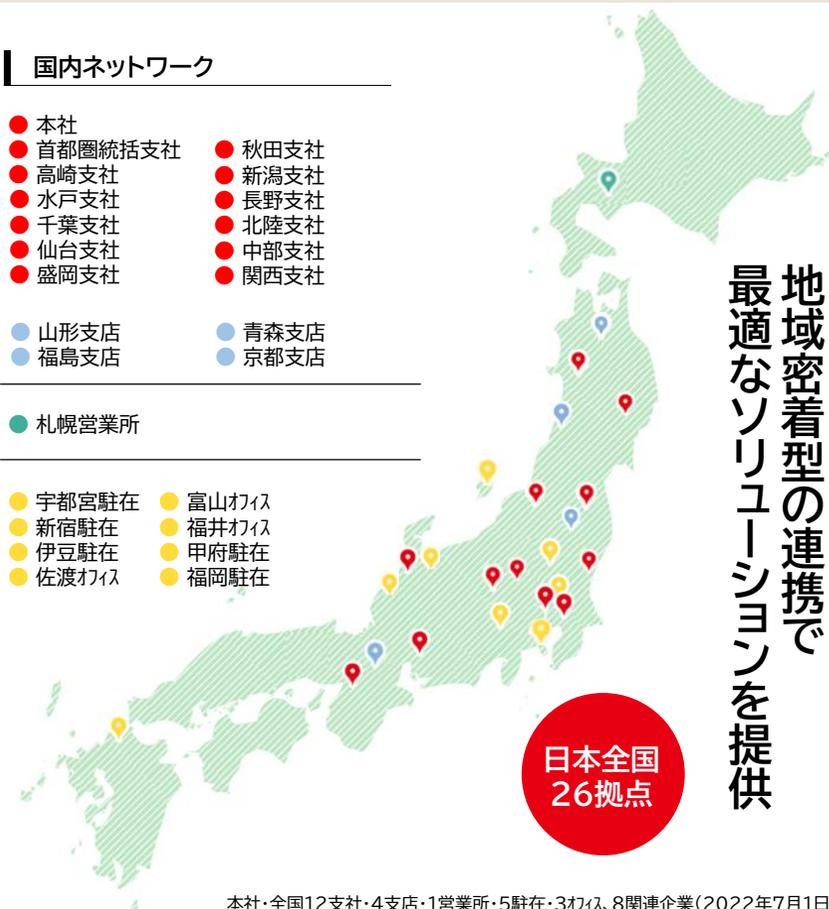
国内ネットワーク

- 本社
- 首都圏統括支社
- 高崎支社
- 水戸支社
- 千葉支社
- 仙台支社
- 盛岡支社
- 秋田支社
- 新潟支社
- 長野支社
- 北陸支社
- 中部支社
- 関西支社

- 山形支店
- 福島支店
- 青森支店
- 京都支店

● 札幌営業所

- 宇都宮駐在
- 新宿駐在
- 伊豆駐在
- 佐渡ワイズ
- 富山ワイズ
- 福井ワイズ
- 甲府駐在
- 福岡駐在



本社・全国12支社・4支店・1営業所・5駐在・3ワイズ、8関連企業(2022年7月1日現在)

コミュニケーションパートナーとしてのジェイアール東日本企画は、移動空間である駅・車両に加え、エキナカやsuicaなど、JR東日本グループの持つ様々な経営資源や、これまでに積み上げてきたマーケティング・ノウハウをクライアントのニーズと組み合わせることで、独自のビジネス企画・ソリューションを開発・提案を行います。

新しい時代に新しい価値を リアルとデジタルを融合させたコミュニケーションを通じ、jeki独自の良質でユニークなソリューションを提供

コミュニケーション デザイン

企業と生活者の間に生じるさまざまな問題を「マーケティング・コミュニケーションのデザイン」を通じて解決します。

ストラテジック・プランニング
クリエイティブ
プロモーション

ソーシャルビジネス(地方創生・地域活性化事業)

独自の事業ノウハウやネットワークを武器に、国や地方自治体の課題解決に取り組み、新たな価値創造を行っています。

地域経済振興 観光振興 震災復興
海外展開 啓発活動

メディアバンク

従来の概念にとらわれない発想で、さまざまなメディアを有機的に組み合わせ、「伝えたい」コミュニケーションアイデアを確実に「伝える」ものにします。

マスメディア
OOHメディア
デジタルメディア

コンテンツビジネス

キャラクター・アニメ・映画・スポーツ・タレント等のコンテンツ開発から、事業参画を通じ、課題を解決していきます。

アニメ&キャラクタービジネス
映画ビジネス
スポーツビジネス

デジタル ソリューション

劇的に変化を続けるデジタル環境下、マーケティング領域におけるデジタルトランスフォーメーションを支援します

デジタルマーケティング
オリジナルプラットフォームビジネス

R&Dプロジェクト

同じ人間でも、時や状況により、さまざまな顔をもつ生活者を理解することを目的とした調査研究やソリューション開発に取り組んでいます。

移動者研究 イマドキファミリー研究所
駅消費研究センター 未来の商業施設ラボ

GROUP

モニタス*

アンケートコンテンツを活用したアンケート事業支援、日本国内企業向けアンケートモニター提供サービス

GROUP

JRM

交通広告の掲出撤去
および保守・安全管理

GROUP

i-STATIONS

デジタルサイネージの設置、配信システム構築・提供

GROUP

JIC Jeki Interactive Communications

ネット広告メディアのバイイングやPDCA運用業務

GROUP

jeki Data-Driven Lab

データドリブン支援、データ活用組織の構築支援

GROUP

MMS MARKETING

M2M2S
マーケティングサービス提供

GROUP

Tech.

デジタルプロモーションプラットフォーム導入支援、運用業務

GROUP

Data Chemistry

テレビ×デジタル統合プランニング、効果検証

時代のニーズに合わせて変化する課題に対して、関連会社も含めたjekiならではのリソース・ノウハウを組み合わせることにより、お客さまにとって最適なソリューションを提供いたします。

ソーシャルビジネス・地域創生本部の役割とは

社会や地域の課題をJR東日本グループとの連携によるオリジナルビジネスモデルで長期的・複合的に解決し、地域や社会と共に成長するソーシャルビジネスは、次世代に向けた新たなjekiコミュニケーションビジネスの創出だと考えています。



ジェイアール東日本企画 ソーシャルビジネス・地域創生本部

イノベーションデザインセンター

社内外のリソースを収集・集約し、新たなソーシャルビジネス事業をプランニング

ソーシャルビジネスプロデュース局

中央省庁をメインクライアントとして、全国規模の地域創生事業を展開

ソーシャルビジネスソリューション局

DX推進、グローバルビジネス、イベント・コンベンション事業などの多様なソリューションを提供

スペースプロデュースセンター

空間デザインや列車ブランディング事業のノウハウ・技術を凝縮した多彩なプロデュースを提供

スペースプロデュースセンターは、ソーシャルビジネス・地域創生本部の一部門として魅力的な体験ができる空間やサービスを創造します